

RICETEROL

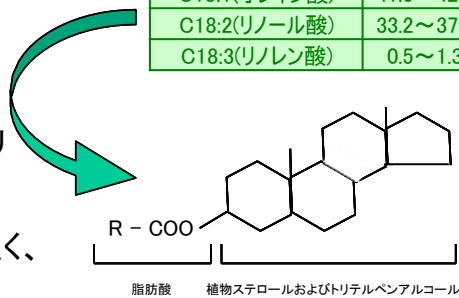
(ライステロール)

コメの中に天然で存在するステロールエステルを抽出した油剤

【機能・特徴】

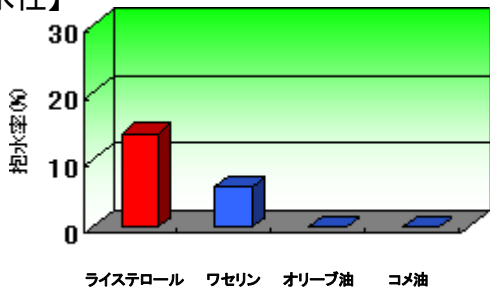
「ライステロール」は、通常のコメ油よりも植物ステロールとγ-オリザノールが豊富な優れた油です。抱水性や水蒸気透過性に優れるため、エモリエント剤として使用することができます。また、体温付近で急激に粘度が低下する為、皮膚上での塗布感にも優れ、また米に特有な栄養成分である γ-オリザノール、植物ステロールをはじめ、オレイン酸、リノール酸を多く含み、脂肪酸組成のバランスが良く、加熱安定性、保存性にも優れています。

脂肪酸名	(%)
C16:0(パルミチン酸)	16.0~17.1
C18:0(ステアリン酸)	1.7~1.9
C18:1(オレイン酸)	41.0~42.6
C18:2(リノール酸)	33.2~37.4
C18:3(リノレン酸)	0.5~1.3



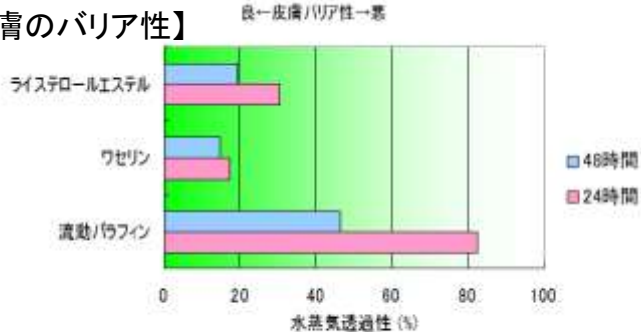
- ★天然から得られる(化学合成されていない)ステロールエステル。
- ★抱水性、皮膚のバリア性があり、保湿効果が期待できます。

【抱水性】



ワセリンと比較するとライステロールの方が抱水性率が高く、保湿力が高いことが分かります。

【皮膚のバリア性】



流動パラフィンと比較すると、水蒸気透過性が低く、ワセリンとほぼ同じぐらいの皮膚のバリア性を持っています。

【商品情報】

商品名:ライステロールエステル
 表示名称:コメヌカ油脂肪酸フィトステリル
 由来植物:コメヌカ
 製造元:築野食品工業

これは原材料に関する成分内容の説明、科学的データの紹介等をしており、効能効果を説明、保証するものではありません。また無断使用、無断転載を禁止します。